



ふゆみちだより

第 1 号

平成 22 年 11 月発行



こりんとめーたんは豊平区のマスコットキャラクターです。

札幌市ではより良い冬の環境づくりを目指すため、除雪に関する懇談会を全市で開催しています。各地区のモデル町内会の皆さんと札幌市が、地域における除排雪についてお互いに理解を深め、また、現在の予算の中でより良い除雪の工夫ができないかを一緒に考えようという会議です。

今年度、中の島地区のモデル町内会となった、中の島三区第 2 町内会・中の島三区第 3 町内会では 10 月 14 日(木)に懇談会が開催され、冬に向けての様々なアイデアについて話し合われました。

日時：平成 22 年 10 月 14 日(木)
18:00~20:00

会場：中の島第 3 区会館

参加人数：22 名

第 1 回懇談会が開催されました

第 1 回目の懇談会の目的は**知る**ということ。札幌の雪事情や市役所としての除雪への取り組みを知っていただき、町内会の冬の現状を札幌市が知るということを目的としました。



はじめに札幌の除雪事情をクイズ形式で紹介！
知ってもらえたでしょうか？



人口 191 万人を抱える札幌市は年間平均**約 6 m** の雪が降る大都市としては世界でも類を見ない豪雪地です。その除雪にかかる費用は年 **143 億円**！

(平成 21 年度当初予算)



中の島地区は道路ごとにグレーダーやショベル、ロータリーなどの機械で除雪が行われています。



幹線道路や小学校への通学路は**計画的に排雪**が行われています。



除雪の予算をこれ以上増やせないこと、雪たい積場が不足していること、除雪業者の負担や高齢化など、札幌市も困っていることがたくさんあります。

- ★ ツルツル路面になる道路がある
- ★ 路上駐車がある
- ★ 公園を地域の雪置き場として活用したい
- ★ 雪に埋まる消火栓がある
- ★ 交差点の雪山が高く危険な交差点がある



路上駐車が多い

事故が多い。危険

子どもが道路方向に
雪山を滑り危険

ツルツル・堆雪により
歩道がなくなる

歩道橋の階段：
ロードヒーティングが半分しか
入らず雪が溜まり危険
春先は水たまりになる



第1回懇談会ではほかにも色々な意見があり、市役所と町内の皆様が除雪の課題について理解を深め合うことができました。次回、第2回懇談会では今回話し合った内容をもとに、地域が暮らしやすくなる除雪の工夫を一緒に考えましょう！

[illegible]

10/14 終了しました。

- ・ 札幌市の除雪体制
- ・ 中の島三区第2・第3町内会の除雪について

11/25(木)

18 : 00 ~ 19 : 30
中の島第3区会館

できそうなことから
力をあわせて
やってみよう！

* 発 行 * 札幌市豊平区土木部・中の島三区第2町内会・中の島三区第3町内会
* お 問 合 せ * 豊平区土木部 維持管理課 TEL:011-851-1681 担当:能瀬